

東京大学で大人気！ カミゴンと上ノ国町をPR



©2010熊本県くまモン

6月8日(土)、東京都で開催された「東大駒場リサーチキャンパス公開2024」の「連携協定自治体マルシェ」に上ノ国町が出展し、カミゴンと一緒に町をPRしてききました。

昨年引き続き、カミゴンの出演も好評で、多くの家族連れや学生らが町のブースに足を運びました。中にはカミゴンのことを覚えてくる方も来場され、来場者と直接交流できる貴重な機会となりました。

都市部でも積極的なPR活動を続けることで、町の知名度向上と関係人口の拡大が期待できます。

税金ってなんだろっ？ 上ノ国小学校 租税教室



6月13日(木)、上ノ国小学校で租税教室が行われ、6年生が出席しました。

役場職員を講師として迎え、児童たちは税金の種類や消費税率、町内の施設などにどれくらい税金が使われたかなどを学んだあと、税金が無くなる生活をテーマにしたDVDを鑑賞しました。

最後には、重さ10キロもある1億円のレプリカを一人ずつ持ち、その重さに驚いていました。

児童たちの感想には、「税金が身の回りのさまざまな物事に使われていることがわかった」「学校で税についてもっと学んだ方が将来に役立つと思う」などがあり、税金の大切さを実感していました。

夜明けの塔に花畑を



6月14日(金)、上ノ国町観光協会が夜明けの塔周辺で花植えを行いました。

これは、観光協会の夷王山整備事業の一環で、夜明けの塔に花畑を作る「夜明けの塔レインボープロジェクト」として始動し、ボランティアで参加した町民含む約15名がヒマワリやマリーゴールド、ケイトウなど約2,000株の苗を植えました。

苗の準備に携わった館政さんは、「奥に植えた花もきれいに見えるよう、手前には背丈の低い花を植えます！」とこだわりを教えてくださいました。

花畑が完成し、夜明けの塔から眺める景色が今から楽しみです！

荒天でも気分は晴れ！ 夷王山まつり



大月みやこさん

6月15日(土)と16日(日)の2日間、毎年恒例の夷王山まつりが開催されました。

15日のたいまつ行列では、強風のなか、子どもたちがたいまつを持ち、夷王山に向けて歩きました。

16日の本祭は、雨天によりスポーツセンターでの開催となりましたが、北海道歌謡大会には町外から30名以上の方がエントリーし、自慢の歌声を披露しました。

歌謡ショーでは、本間愛音さんがエネルギッシュな歌声と可愛らしい笑顔で観客の心を一瞬で掴み、トリを飾った大月みやこさんは、力強くも艶やかな歌唱で観客を魅了して熱気に包まれた夷王山まつりとなりました。